

第26回理事会・第14回評議員会報告

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2005年10月8日(土) 10:00~11:30

出席：理事会=17名(内委任4)、評議員会=14名(内委任4) 監事：2名

議長、議事録署名人 理事会議長：青山 理事会議事録署名人：花口、波々部

評議員会議長：吉永 評議員会議事録署名人：上甲、福留

〔報告・承認事項〕

1. 05年9月末の会費納入・決算報告・監査報告があった。

会員数は243名(個人83、団体34、法人126)で、前年同期よりも9会員多いが、04年度末よりも20会員少ない。事務局を中心に会員(特に個人会員)を増やす努力をすすめてほしい旨の意見があった。

9月までの収支は137万円の黒字となっている。収入が予算に到達していないが、支出が予算を下回っているため、収支差額は60万円程度予算を超えている。

上期の監査が行われ、適正な処理が行われていることが確認されたが、領収書(会議参加交通費)の一部に日付がないものや鉛筆書きのものなどが含まれており、改善するよう指摘があった。

2. 事業や部会活動などの報告があった。

リーダー養成講座が19名の参加者で開講した。

企業環境塾が15社25名の参加で開講した。

第2回テーマ別講座は、参加申込が5名であったため中止とした。

継続している講座は、参加者が低下傾向にある。各講座のあり方や企画内容の見直しをする必要がある。

リーダー養成講座は、受講者が本当にリーダーとして活躍しているのかといった実態把握や講座だけでなく、リーダーとなり得る指導やプログラムを検討してほしいという指摘があり、講座部会などで検討することとなった。

部会代表者会議の報告があった。各部会の進捗状況報告の後、部会制に移行した課題や問題点を話し合った。当面、07年の環境フォーラムの準備を念頭におき、各部会のテーマについて交流や問題点の共有をすすめ、部会としての政策の取りまとめや具体的な行動を計画する際には、代表者会議に持ち寄り、必要に応じて理事会に諮ることとした。ネットワークとして取り組み意義を大切に、部会としての目的・目標を明確にしてすすめてほしいとの指摘があった。

エコファミリー講座の追加報告があった。参加者や講師・スタッフの感想やふりかえりでは、全体的に高い評価を得た。一方で、班構成の問題、参加者の自主性の発揮、残飯やごみの多さなどの指摘があり、次年度に申し送りをすることにした。

調査研究打ち合わせ会の報告があった。グループ間で進捗に格差があるが、年内には中間報告を行う計画である。研究の成果をぜひ刊行物にまとめあげてほしいとの要望とあわせて、調査研究打ち合わせ会、講座連絡会の責任者を明確にして取り組みをすすめてほしいとの指摘があった。

理事会・評議員会終了後に、打ち合わせ会が開催され、責任者に奥田節夫委員が選任された。また、中間報告会は、12月10日(土)13時~15時、オルガ5F会議室で行うこととなった。

ホテル連絡会の報告があった。第3回ホテルフォーラムは、11月5日(土)10:00~15:00に高梁市福地小学校で開催することなどの報告があった。地元福地小学校「こどもホタルレンジャー」の発表の他、4つの活動報告を受け、梶田博司氏(川崎医療福祉大学)より講評をいただく。フォーラム終了後、交流と現地調査を行う予定。なお、高梁市が共催となり、高梁市長の歓迎挨拶の他、道案内看板などの援助が得られた。

環境家計簿運動PJの報告があった。データ提出状況は昨年と比べて遅れているが、メンバーを中心にデータ提出の呼びかけをしていること、昨年に引き続きエコライフカレンダーの作成をすすめていることなどの報告があった。

後援事業「宇宙船地球号の行方」の報告があった。

県主催で11月20日に開催される「エコフェスタおかやま2005」に出展する計画であることが報告された。

岡山ESD第3回運営委員会の報告があった。

10月13日(土)に県による監査が予定されていることが報告された。

〔協議・決定事項〕

1. 2006年度(第8回)環境活動団体助成募集要項が提案され確認された。募集期間は11月1日～30日で、2006年度の自然環境に関する調査・研究活動や環境保全などの実践活動などに資金援助する。助成額は1件20万円(上限)で助成総額は150万円とする。助成の決定は、助成審査会の審査を経て、2006年2月の理事会で行う。なお、年度の標記を今回の助成より変更したので、注意喚起をするよう指摘があった。
2. 第3回環境シンポジウム「様々な情報を共有して、児島湖・湾の未来を語り合う」の提案があり確認された。シンポジウムは、11月26日(土)13:00～16:30にオルガホールで開催する。話題提供として、宇野木早苗氏(元東海大学教授)より「長良川河口堰を閉めた後の上流と下流への影響」の報告を受けた後、国・県・学識者・地元住民の代表等によるパネルディスカッションを行う。運営の細部は、実行委員会で検討するが、会場発言などの場が設けられない場合は、「聞きっぱなし」にならないよう、なんらかの工夫をしてほしいとの意見があった。
3. 「中学高校環境研究発表交流会」および「岡山市環境活動フレンドシップ交流会」参加のための、活動支援費の申請があり、「1万円を上限に移動交通費を実費支援」することになった。
4. 「平和と環境の湾ワンディーセミナー」の名義使用の後援依頼があり、後援することとなった。

次回理事会 12月10日(土) 15:00～17:00、オルガ5F会議室スカーレットB
理事会終了後、理事・評議員を対象に忘年会を開催する。

そのため、年間予定より時間設定を変更した。

次回評議員会 2月11日(土)10:00～12:00、オルガ5F会議室スカーレットAB